小さるくもひくゐもなんてもいちし文まて守れ人伯陽
手掛りの居るゝ壱中新定本行を集て聞してちつ
ともいへはとうせん工面て祿つゝさつきりつまらぬなら
けてとふなるゝ事肥田ゑ腹さよホウイ〳〵

寿
長久 萬金譜

一 武士百姓のいさみ小よし

一 諸侯の律之によし 但諸侯小ハ用ゆへ行つのるつし

一 諸営祐のいさみ小よし

一 上ミ通りなし〳〵何となし矛分なし〳〵きけハまゐない二三あ

つ用ゆ事し三切神のとし

一 世間のいさみハ三ヶ湯ゆゝ用ひ所の為小ハ何事もなしが
の三ヶ月ゆゝ用ゆつし

十業一ヶ月或ハ二月以用ニ成り始ハ忠義忽ち滅し肝乗を悪く
聖人小当の人事也

大平楽

山里エ土井つゝも耳の完戦堀田てよく守けエ田倹約とさへ
いやア浮足ゆくも正月とと云つゝ下性志ハすの事しみこれ